

令和2年度 琉球大学修学支援基金経済的理由による学資金支給事業 募集要項

1. 趣旨

この事業は、「経済的理由による学資金支援事業に関する基本方針」に則り、学修意欲はあるが経済的に著しく困窮する学生への支援に資することを目的として、琉球大学修学支援基金による学資金の支給を行う。

2. 対象

本事業の対象者は、琉球大学（以下「本学」）において教育・研究指導を受ける学部学生及び大学院学生のうち、次に掲げる事由のいずれかに該当し、各学部・研究科からの推薦がある者とする。

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により経済的に著しく困窮していること
- (2) 令和2年7月豪雨災害の被災により経済的に著しく困窮していること
- (3) 上記以外の事情により、学資負担者が前年度又は今年度に死亡又は火災・風水害等の被害を受けたこと、解雇されたこと等により経済的に著しく困窮していること
- (4) 令和2年度授業料免除申請者で経済的に著しく困窮していること。（ただし、全額免除者は除く）

3. 支給額・人数・推薦方法

- (1) 学資金の支給額は、1名50,000円とし、返済義務はない。
- (2) 各学部・研究科から推薦できる人数は、それぞれ収容定員に応じて次の表のとおりとし、学部長又は研究科長（以下「学部長等」）は、推薦順位を付して修学支援基金運営委員会委員長（以下「委員長」）あて該当する学生を推薦するものとする。
なお、推薦にあたっては、2.の(1)から(4)に該当する学生の順に優先することとする。
- (3) 鹿児島大学連合農学研究科学生で本学に配属されている学生については3名を上限に推薦可能とし、農学研究科の推薦数に含める。

(学部推薦可能数)

学 部	推薦人数
法文学部・人文社会学部	19
国際地域創造・観光産業科学部	22
教育学部	10
理学部	15
医学部	17
工学部	26
農学部	11
合計	120

(大学院推薦可能数)

研究科	推薦人数
人文社会科学研究科	7
観光科学研究科	2
教育学研究科	4
医学研究科	10
保健学研究科	2
理工学研究科（理系）	9
理工学研究科（工系）	14
農学研究科	8
法務研究科	4
合計	60

※修士（前期）課程、博士（後期）課程を含む。

4. 申請書類・手続き

(1) 本事業の申請書類は次のとおりとする。

- ①申請書（別紙様式1）
- ②推薦書（別紙様式2）
- ③新型コロナウイルス感染拡大による公的支援措置の受給証明書等（提出可能な場合）
- ④学生本人のアルバイト給与明細又は預貯金通帳の写し（新型コロナ該当者：減額前・減額後）
- ⑤学資負担者の給与明細又は預貯金通帳の写し（新型コロナ・豪雨・風水害・解雇等の該当者：減額前・減額後）
- ⑥罹災証明書（豪雨・風水害該当者）
- ⑦その他、必要な書類

(2) 学資金の支給を希望する学生は、(1)の申請書類を所属する学部等が指定する期日までに学部長等へ提出するものとする。

5. 対象者の決定及び通知

- (1) 委員長は、学部長等から推薦のあった学生について、修学支援基金運営委員会での審議を経て、支給対象者として決定する。
- (2) 委員長は、支給対象者を決定したときは、その結果を学部長等へ通知するものとする。

6. その他

この要項に定めるもののほか、本事業の募集・推薦等に関し、必要な事項は別に定める。

別紙様式1 (学生用)

令和2年度 琉球大学修学支援基金 経済的理由による学資金支給事業 申請書					
ふりがな 氏名	印	男女	生年月日	昭和・平成	年月日(満歳)
学部 研究科	学科(課程) 専攻	学籍番号			年次(前期・後期)
住所					
携帯電話番号					
保護者等氏名 (保護者等が記入すること)					
住所					
電話番号					
申請に当たり該当する項目のいずれかに○を付け、関係資料等を添付すること。					
(1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、経済的に著しく困窮している者					
(2) 令和2年7月豪雨災害の被災により、経済的に著しく困窮している者					
(3) 上記以外の事情で学資負担者が死亡又は風水害、火災等の災害を受けたこと、解雇されたこと等により、経済的に著しく困窮している者					
(4) 当該年度に授業料免除へ申請しており、経済的に著しく困窮している者 ※申請者の世帯収入及び授業料免除の許可状況については、申請者が琉球大学に提出した授業料免除に係る申請書類及び免除の判定結果を確認する必要があります。					
申請理由を具体的に記入すること。また、日本学生支援機構等から奨学金を受給している場合は、それも踏まえて記入すること。 *新型コロナウイルスによる家計急変者、令和2年7月豪雨災害被災者に該当する場合は、その状況をできるだけ具体的に記入してください。					
新型コロナウイルス・豪雨災害によるJASSO等の支援申込の状況について (該当欄に✓) *各種支援についてはウラ面参照 <input type="checkbox"/> 学生支援緊急給付金「学びの継続」(コロナ) <input type="checkbox"/> 緊急特別無利子貸与奨学金(コロナ) <input type="checkbox"/> 修学支援新制度(家計急変) <input type="checkbox"/> 第一種・二種貸与奨学金(緊急・応急) <input type="checkbox"/> 生活支援奨学金(貸与・返還免除) <input type="checkbox"/> その他()					
これまでの本学での授業料免除歴					

新型コロナウイルス・学資負担者死亡・災害等により家計急変した学生への主な支援（参考）

【日本学生支援機構（JASSO）HP】

※ 学びの継続のための学生支援緊急給付金 … 新型コロナウイルス支援
https://www.jasso.go.jp/news/1328719_1545.html

※ 緊急特別無利子貸与奨学金 … 新型コロナウイルス支援
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kinkyumurishi/index.html>

※ 修学支援制度による給付奨学金（家計急変） … 新型コロナウイルス・災害・その他家計急変
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/kakei_kyuhen/index.html

※ 第一種・第二種貸与奨学金（緊急・応急） … 新型コロナウイルス・災害・その他家計急変
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kinkyu_okyu/index.html

※ JASSO「災害により被害を受けた学生への支援策について」（災害救助法適用地域の世帯）
<https://www.jasso.go.jp/about/information/press/jp2020070601.html>

【本学HP 学生生活支援情報】

<https://www.u-ryukyu.ac.jp/campuslife/support/>

令和2年度 琉球大学修学支援基金 経済的理由による学資金支給事業 推薦書				
ふりがな 氏名		男 女	学部	学科(課程)
学籍番号		年次(前期・後期)	出身	都道府県
推薦するに当たり該当する項目のいずれかに○を付けること。(申請書に記載されている項目に○を付してください)。				
	(1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、経済的に著しく困窮している者			
	(2) 令和2年7月豪雨災害の被災により、経済的に著しく困窮している者			
	(3) 上記以外の事情で学資負担者が死亡又は風水害、火災等の災害を受けたこと、解雇されたこと等により、経済的に著しく困窮している者			
	(4) 令和2年度に授業料免除へ申請しており経済的に著しく困窮している者 ※申請者の世帯収入及び授業料免除の許可状況については、申請者が琉球大学に提出した授業料免除に係る申請書類及び免除の判定結果を確認する場合があります。			
上記学生を推薦するに当たって、必要に応じて個別面談等の結果をもとに簡潔に記入ください。 *新型コロナウイルスによる家計急変者、令和2年7月豪雨災害被災者に該当する場合は、その状況も含めてご記入ください。				
(学修意欲)				
(家庭の経済状況等)				
(上記学生を推薦する理由)				
記入者名(指導教員又は学科長)				印

令和2年度 琉球大学修学支援基金 経済的理由による学資金支給事業 推薦書				
ふりがな 氏名		男 女	研究科	専攻
学籍番号		年次(前期・後期)	出身	都道府県
推薦するに当たり該当する項目のいずれかに○を付けること。(申請書に記載されている項目に○を付してください)。				
	(1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、経済的に著しく困窮している者			
	(2) 令和2年7月豪雨災害の被災により、経済的に著しく困窮している者			
	(3) 上記以外の事情で学資負担者が死亡又は風水害、火災等の災害を受けたこと、解雇されたこと等により、経済的に著しく困窮している者			
	(4) 令和2年度に授業料免除へ申請しており経済的に著しく困窮している者 ※申請者の世帯収入及び授業料免除の許可状況については、申請者が琉球大学に提出した授業料免除に係る申請書類及び免除の判定結果を確認する必要があります。			
上記学生を推薦するに当たって、必要に応じて個別面談等の結果をもとに簡潔に記入ください。 *新型コロナウイルスによる家計急変者、令和2年7月豪雨災害被災者に該当する場合は、その状況も含めてご記入ください。 (学修意欲)				
(家庭の経済状況等)				
(上記学生を推薦する理由)				
記入者名(指導教員又は研究科長)				印